

## 教育・保育の提供区域の設定の考え方

- 教育・保育提供区域ごとに定める必要利用定員総数が、今後の施設・事業整備量の指標となることや、利用者の選択肢を居住区域の周辺のみならず、需要動向の把握や施設整備などを円滑に進めるためには、区域としてある程度広い範囲を考慮していく必要がある。
  
- 現在、市内の保育所は4月1日現在、待機児童はいない状態ではあるが、年度末の状況をみると、低年齢の保育を中心に、定員を超える利用がみられ、今後の拡充が求められる。しかし、保育所の超過状況については、極端な地域差はみられず、また、将来的な子どもの数の減少を踏まえると、各圏域で需要量を算出し、保育所等の新設を考えるより、市全体の中で広域的な調整を図り、対応していく方が望ましいと考えられる。
  
- これらの理由から、特定教育・保育施設事業の提供区域としては、一定の広域性を確保することを基本に、市域全域を1圏域として区域設定していくものとする。

地域ごとの保育園・幼稚園の園児数と定員の状況

【公私幼稚園合計（H25.5.1）】

単位：人

圏域		3歳児	4歳児	5歳児	計
①	人口(H26.6)	255	291	296	842
	在籍児童数	<b>66</b>	166	179	411
	定員	22	238	278	538
②	人口(H26.6)	235	247	279	761
	在籍児童数	79	159	159	397
	定員	110	282	262	654
③	人口(H26.6)	379	401	384	1164
	在籍児童数	<b>150</b>	201	246	597
	定員	147	249	262	658
合計	人口(H26.6)	869	939	959	2767
	在籍児童数	<b>295</b>	526	584	1,405
	定員	279	769	802	1,850

※私立幼稚園の定員については、現在入園している児童数としています。

【認可保育所（H26.3.1）】

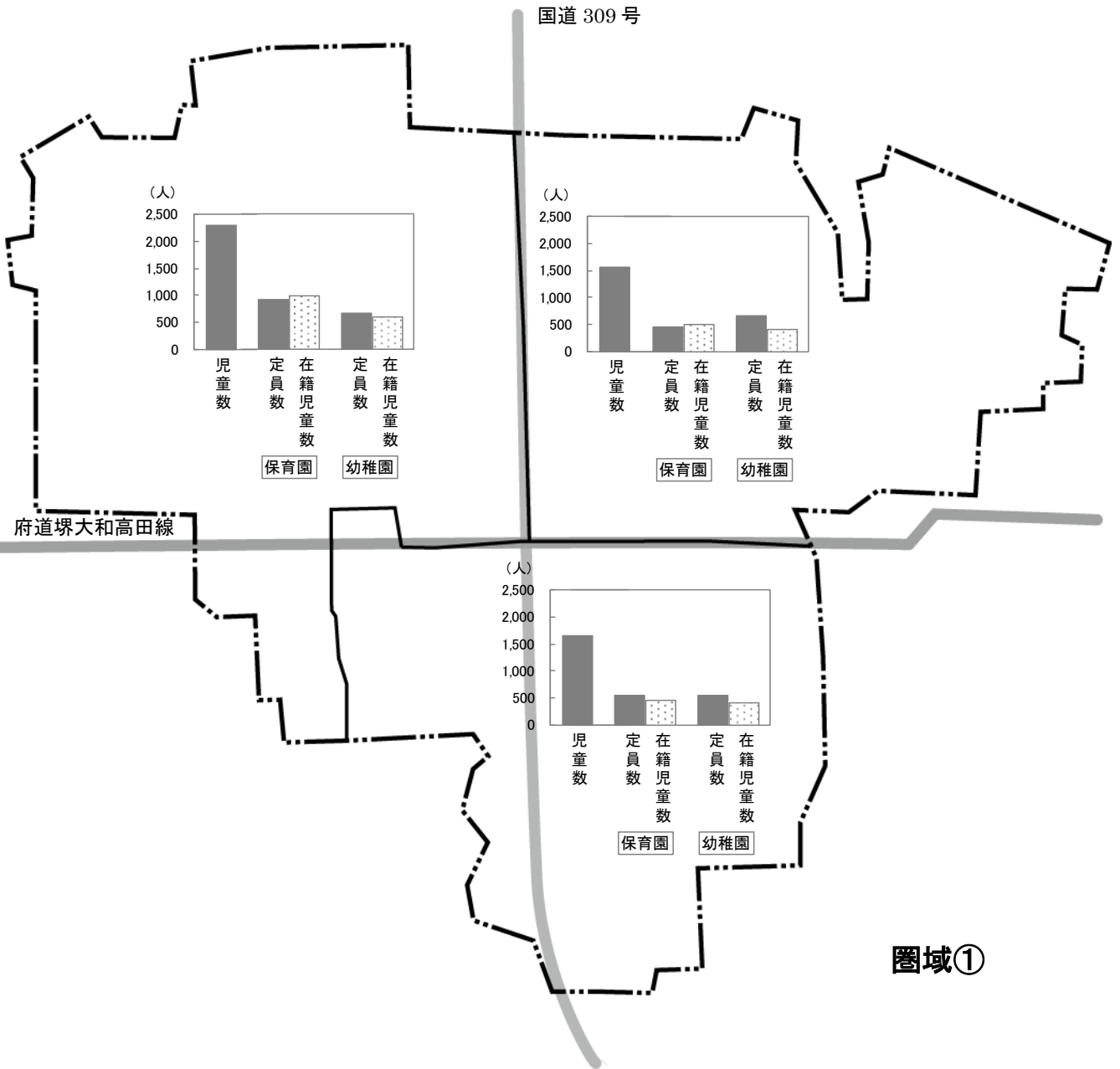
単位：人

圏域		0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
①	人口(H26.6)	303	254	262	255	291	296	1,661
	在籍児童数	<b>50</b>	<b>78</b>	83	91	81	80	463
	定員	46	71	92	110	110	111	540
②	人口(H26.6)	271	256	270	235	247	279	1,558
	在籍児童数	<b>41</b>	<b>95</b>	<b>78</b>	<b>95</b>	<b>109</b>	82	500
	定員	38	56	73	91	96	96	450
③	人口(H26.6)	404	350	374	379	401	384	2,292
	在籍児童数	<b>93</b>	<b>148</b>	<b>160</b>	<b>189</b>	<b>203</b>	195	988
	定員	88	120	148	175	191	198	920
合計	人口(H26.6)	978	860	906	869	939	959	5,511
	在籍児童数	<b>184</b>	<b>321</b>	<b>321</b>	375	393	357	1,951
	定員	172	247	313	376	397	405	1,910

圏域ごとの児童数の状況

圏域③

圏域②



圏域	該当中学校区
圏域①	松原中学校・松原第六中学校
圏域②	松原第四中学校・松原第七中学校
圏域③	松原第二中学校・松原第三中学校・松原第五中学校